



交通安全情報

ストップ・ザ・交通事故

令和6年11月11日

江別警察署

交通課



脱輪事故の防止

脱輪事故は、冬期（11月～3月）に集中し、冬用タイヤ交換後1ヶ月以内に多く発生する傾向にあります。

【事故の発生原因】

- タイヤ交換時の作業不備
 - ① 規定の締付トルクで締められていない
 - ② ホイール・ボルト、ホイール・ナット及びホイールの錆、ゴミの確認、清掃が不十分
- タイヤ交換後の保守管理の不備
 - ① 増し締めが行われていない
 - ② 日常点検・定期点検時のホイール・ボルトの緩みの点検が不十分
 - ③ 規定の締付トルクで増し締めがされていない
 - ④ 増し締めの実施時期（距離）が遅い



【事故を防ぐために注意すべきポイント】

- 錆の激しいボルト・ナットの交換
錆が激しく回転しないボルト・ナットは交換する
- 確実な締め付け
規定の締付トルクで確実に締め付ける
- 増し締めの実施
タイヤ交換後、走行を重ねていくと初期なじみによる締め付け力の低下が起こるので、交換後50～100km走行後に増し締めを実施する
- 点検の実施
運行の前に目視や直接触るなどして異常がないか点検する



ストップ！！脱輪事故